

# 小学校で環境学習出前講座を実施

この環境学習出前講座は、平成26年度から小・中学生を対象に、将来にわたって水環境保全の意識を持ってもらえるよう実施しており、講師役は環境保全協会検査企画課と開催地駐在の検査員が務めています。

出前講座では、水をテーマにした問題をクイズ形式にして出題し、子供たち自ら考えて解答することで水の大切さを学習してもらい、また、地元の川と側溝の水の透明度（透視度）の測定や、水の汚れを調べるCODパックテスト、トイレトペーパーとティッシュペーパーの水への溶けやすさの実験、浄化槽のミニチュアモデルや微生物の観察など、見て触れての「体験型学習」の要素を多く取り入れています。



微生物の観察



川の水の透明度（透視度）測定



水をテーマにしたクイズを出題



ミニチュアモデルの観察

## 令和6年度実施小学校

学校名	実施日	参加者数（人）
阿久根市立脇本小学校	6月21日	31
錦江町立宿利原小学校	10月11日	5
志布志市立森山小学校	11月1日	9
薩摩川内市立川内小学校	2月14日	48
屋久島町立宮浦小学校	3月4日	32
屋久島町立安房小学校	3月4日	28

